

2010年11月29日

東日本電信電話株式会社
西日本電信電話株式会社
日本電信電話株式会社
パナソニック電工株式会社
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ

ホームICTに関するフィールドトライアルの展開について

東日本電信電話株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：江部 努、以下NTT東日本）、西日本電信電話株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：大竹 伸一、以下NTT西日本）、日本電信電話株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三浦 惺、以下NTT）、パナソニック電工株式会社（本社：大阪府門真市、代表取締役社長：長榮 周作、以下パナソニック電工）、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山田 隆持、以下NTTドコモ）は、家電などをネットワークにつなぐことでより豊かで便利な暮らしを実現するホームICTサービスの創造を目指してきましたが、この度、実環境における長期間の安定動作確認などの基本的な技術検証が完了したため、2010年11月30日からフィールドトライアルを展開していきます。

1. これまでの経緯

ホーム機器やオフィス機器をネットワークにつなぐことで豊かな暮らしや便利なオフィス環境を実現するため、NTTが開発を進めるホームICT向けのサービス基盤（以下、ホームICT基盤※1）と、様々なパートナーの機器・アプリケーションを連携させるテストベッド環境での技術的検証を2009年12月から行ってきました。

上記検証と合わせ、NTT東日本、NTT西日本では新たなサービス開発・商用化に向けホームICT基盤のOSGi※2フレームワークを組み込んだホームゲートウェイ（ひかり電話対応ルータ）を開発しました。

さらにホームICT基盤と連携するサービスの技術検証のため、開発したホームゲートウェイにパートナーの1社であるパナソニック電工が提供するライフニティシステム※3向けに開発したソフトウェアをプレインストールすることで、実環境におけるトライアルを2010年6月末からNTTグループ及びパナソニック電工社員モニター宅で行い、実環境における長期間の安定動作などを確認することができました。

これらの結果を受け、2010年11月30日より、NTT東日本、NTT西日本は、パナソニック電工と、一般のお客様を対象としたライフニティシステムとホームICT基盤の連携に関するフィールドトライアルを開始するとともに、同様にパートナーの1社であるNTTドコモのポケットUとホームICT基盤を連携させたトライアルを開始いたします。

2. 今回のフィールドトライアルについて

パナソニック電工では、ライフニティシステムの中で、各機器との連携をつかさどる「宅内コントロールアダプタ」※4のソフトウェアの一部機能をOSGiに対応させ、ホームゲートウェイにプレインストールします。これにより、システム全体のコスト低減、また、NTTグループとのタイアップを深めることによるライフニティシステムの既築市場での販売拡大を図ります。【別紙1】

また、NTTドコモでは、現在、自宅のパソコンに保存してある動画・音楽・画像などのコンテンツを外出先から携帯電話などで閲覧できる「ポケットU」サービスを提供しておりますが、この度、OSGiに対応したソフトウェアをホームゲートウェイにプレインストールすることで、「ポケットU」対応のネットワークHDD内に保存される動画・音楽・画像などのコンテンツを定期的にチェックし、新着がある場合、ユーザに携帯電話のメールを通じてお知らせする新機能を提供いたします。【別紙2】

今回、上記について、今後の商用化を目指した、本サービス申込時の業務フローの確認や保守体制の検証を行うトライアルを実施いたします。

パナソニック電工のライフニティに関するモニター募集については、NTT東日本、及びNTT西日本にて実施いたします。東京都23区または大阪府においてフレッツ光ネクスト及びひかり電話をご利用中でインターネット接続環境があり、自宅での施工やアンケートへの協力等、応募にあたって条件がございますので、詳細は以下のホームページを必ずご確認ください。

- ・ NTT東日本 フレッツ光メンバーズクラブ 会員サイト
下記のフレッツ光メンバーズクラブサイトより、「ひかりモニター」へアクセス

<https://flets-members.jp/>

<NTT東日本のモニター募集に関するお問い合わせ先>

h-ict-trial@ml.east.ntt.co.jp

- ・ NTT西日本 CLUB NTT-West モニター募集サイト注)

<http://www.club-ntt-w.com/otoku/homeict/>

注) NTT西日本 CLUB NTT-Westモニター募集サイトについては、12月3日にオープン予定。

<NTT西日本のモニター募集に関するお問い合わせ先>

なお、NTTドコモのポケットUに関するモニターについては、NTTドコモ側にて選定予定です。

(今回のフィールドトライアルにおける各社の役割について)

- NTT東日本・NTT西日本
 - ・ ホームICT基盤対応ホームゲートウェイに関連する運用フローの検証
- NTT
 - ・ ホームICT基盤技術の研究開発に基づくノウハウの提供
- パナソニック電工
 - ・ 屋外からの侵入検知や照明・エアコンの遠隔操作などができるライフフィニティシステムに関連する運用フローの検証
- NTTドコモ
 - ・ 外出先から自宅の動画や音楽、画像のファイルを簡単に見ることができる「ポケットU」に関連する運用フローの検証

3. 今後の取り組みについて

今後は、より多くのパートナーとのサービスの商用化を目指し、ホームゲートウェイに対するソフトウェア配信機能の検証や販売スキームの検討を実施していきます。

- ※1 ホームICT基盤: サービス事業者によるソフトウェアをホームゲートウェイ上に配信し、実行する基盤。
- ※2 OSGi: ソフトウェアのモジュール化、及びその動的な管理を実現するJavaソフトウェア開発フレームワーク。1999年発足の国際的な組織であるOSGi Allianceの場でその標準化を進めている。
- ※3 ライフィニティシステム: 住宅内の各設備機器がLANで連携することで、屋外からの侵入検知や照明・エアコンの遠隔操作など、安心・便利なくらしの形を実現するシステム。
- ※4 宅内コントロールアダプタ: ライフィニティシステムの中で、各機器との連携をつかさどる装置。後付対応可能であり既築住宅向け。

- ・ [【別紙1】パナソニック電工によるフィールドトライアルの概要](#)
- ・ [【別紙2】NTTドコモによるトライアルの概要](#)